

DXを推進する人材の最新動向と人材政策

河野 浩二
角田 千晴

目 次

- 1. はじめに DXを推進する人材
- 2. DX推進人材の動向
- 3. DX推進人材の育成施策動向

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が取りまとめた「DX動向2024」の調査結果から、DXを推進する人材の不足がDXの取り組みを進める企業で深刻化している実態や人材不足が企業等のDX推進に影響していることを示す。また、人材育成・確保を図る上で人材像等を明確化することの重要性を示し、DXを推進する人材の育成・確保を図る重要施策であるデジタルスキル標準の概要、人材育成施策の方向性を概観する。

1. はじめに DXを推進する人材

デジタル活用による業務の効率化、製品・サービスの高付加価値化や事業創造を実現するデジタルトランスフォーメーション（DX）の担い手である人材の不足が、ITサービスを提供するIT関連企業、ITを活用するユーザー企業双方で深刻化し、DX推進のボトルネックの一つとなっている。

DXはデジタルによる企業変革であり、その担い手は、DXを推進する専門性を持った人材のみならず、すべてのビジネスパーソンが対象となるが、本稿では、前半で主に前者の人材を中心にDXを推進する人材（以下、DX推進人材）の育成・確保の動向を概観し、後半で、DX推進人材の育成・確保の施策を解説する。



河野 浩二（こうの こうじ）

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）総務企画部 特命担当部長 調査分析室長。現みずほリサーチ&テクノロジーズにおいて情報通信政策に関する調査研究に従事。2022年、IPAに移り、2023年から総務企画部調査分析室において国内外のデジタル関連動向・施策、デジタル人材育成施策の調査分析に従事。東京工業大学理学部卒業。



角田 千晴（つのだ ちはる）

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）デジタル人材育成センター 企画部 副部長。大手SIerにて企業向けICT人材および経営情報化人材育成の企画、運営、および、関連イベント等を担当。その後、CIOらが関連テーマにつき討議を重ねる社団法人にて、調査や提言、講座・イベント等の企画を20余年にわたって対応。次いで、特別認可法人にて体制、ルール等の整備、仕組みの構築等を担当。2023年からIPAにて、デジタル人材プラットフォーム整備等に従事。